

ボローニャ大学への協定留学(交換留学)の月例報告書(2023 年 5 月)

星葉奈佳

【ご挨拶】

皆さんこんにちは。夏が顔を出し始めましたね。台風や大雨の影響は大丈夫でしたか？ボローニャでも洪水の被害がありました。被害にあわれた方には一日でも早い復興をお祈り申し上げます。これから本格的に暑さに加えて梅雨のシーズンも到来するかと思います。私はローマに行って軽い熱中症のような状態になりました。皆さんも体調管理にはお気を付けてお過ごしください。

【勉強について】

私は5月の CLA のテストを終了したことで、ボローニャ大学の授業を終えました。最終的にこの授業だけの履修になってしまいましたが、それならばテストには絶対合格しようと思い勉強に取り組みました。今回は CLA のオーラルテストと筆記のテストについて記します。

まずオーラルテストですが、課題は【イタリア語でプレゼンテーションをすること】でした。発表内容は自由で、誰一人として発表内容が被ることがありませんでした。家で飼っている犬、自分が専攻して学んでいること、地元のお気に入りの場所、地元のお酒など、色々な発表が行われる中、一番反響が大きかったのは、フランス人の生徒による【フランスがイタリアより優れている理由】というプレゼンテーションでした。タイトルを見た瞬間の先生の大笑いが印象的でした。

私は今年の夏に行きたい場所を、私の大好きなアニメの聖地巡礼とかけて発表しました。説明するにあたって少々難しいイタリア語を使ってしまったので、自分の語彙力の範囲で分かりやすいプレゼンテーションができたのではないかと今でも少し後悔しています。また、先生からは「自分が学んでいることの発表が普通だけどこれはこれで、まあいいかもね」という微妙な反応をもらい、最後に生徒から飛んできた質問は「ポケモンはアニメですよね？」でした。全然ダメだったとは言いませんが、発表をやり直せるならやり直したいです。

最終テストの筆記ですが、これは対面で実施のはずが、大雨と洪水の影響で急遽オンラインでの実施に変更になりました。テストの構成はリスニング、授業で使ったプリント(ランダム)から選択問題、先生から指定された教科書の範囲から筆記問題、作文、という構成でした。オンラインでの実施が決まり、少し気は抜けましたが、当日になってテストの提出方法や答え方などをその場で聞き取ることが一番緊張しました。綺麗に文字を入力する方法がわからずペنツールで書いたものを提出しましたが、後日メールを確認したら無事合格していました。

勉強したことはイタリア語の基礎的な部分が多かったのですが、今振り返ってみるとイタリア語を話す、聞く、ということは冬にイタリアに来た時と比べて、怖気づかずにできるようになったなと思います。このクラスに通えてよかったです。

【普段の過ごし方】

5月は遠出をしなかったで、普段の生活で起こったハプニングを2つ紹介します。

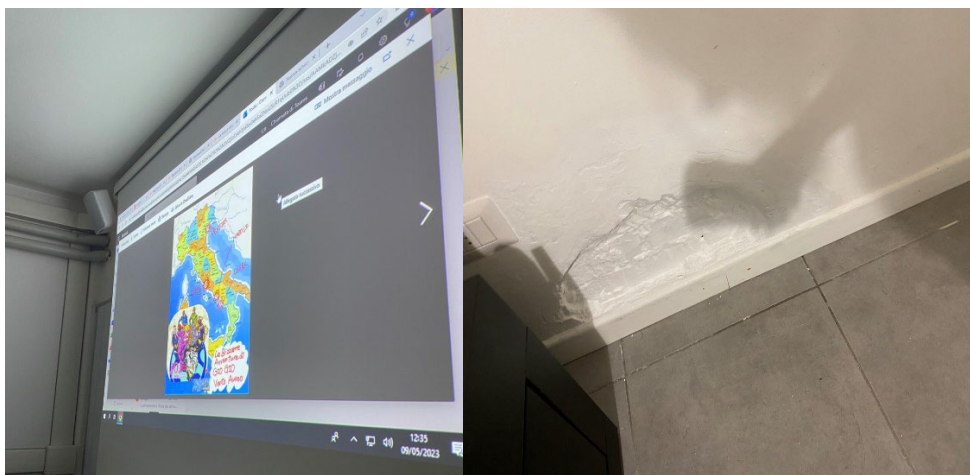
深夜、洗面所を出ようとした際、鍵がおかしくなってドアを開けられず、閉じ込められるということがありました。元々ドアノブのところが半分壊れかけていたのでいつか壊れてもおかしくないなと予測はしていました。お手洗いに行く前にドアノブの位置を少しいじったのが原因だと思います。どうしたらいいのかわからず、鍵をガチャガチャしていると、音に気付いたルームメイトが来てくれました。ルームメイトが1時間ほど試行錯誤してもドアは開かず、最終的に救急を呼んでくれました。計2時間ほどで外に出ることが出来ましたが、それなりの金額を請求されました。また、後日ルームメイトから聞いた話ですが、私の契約しているアパートには緊急時に無償で駆けつけてくれるサービスがありました。しかし、閉じ込められたのは深夜だったので、駆けつけてくれるのは朝になっていただろうとのことでした。正直、ルームメイトがいなかったら、あの時携帯も持たずに中にいたら、と思うとぞっとします。

もう一つは部屋の壁が急にカビ始めたことです。いつからかは覚えてないのですが、私の個室の壁の一部が急に剥がれ落ちて、しばらく放置するとカビができていました。私の部屋の構造と壁の材質からして湿気にかなり弱いと気づき、これはすぐに付属のサービスに連絡しました。壁を削り取るというかなり強硬な手段で処置されましたが、今も削り取った周りの部分が剥がれ落ちてきているので、連絡を検討しています。

刺激がない生活もつまらないですが、私にとっては強すぎる刺激でした。皆さんは部屋の異変に気付いたら、適切なサービスにすぐ連絡してくださいね。

【これからのこと】

そろそろ留学生活の終わりが見えてきました。行きたいところを悔いなく行けるようにしっかり計画を立てつつ、イタリア語の勉強も忘れずに暮らしていきます。



左：オーラルテストのプレゼン画面

右：削り取られた壁